

授業科目名	教職実践演習		担当教員名	早瀬 博範	
			E-mail	hhayase@miu.ac.jp	
授業形態	講義 / 金曜日・2時間目		オフィスアワー	水曜日 3 時間目	
コース	英語教育コース		授業体制	オムニバス	
単位	2		配当年次	4年次後期	
アクティヴ・ラーニング	4-(10) 質問に対するグループワーク 5-(1) 学生が協力して行うプロジェクト		必修・選択	必修	
授業概要	<p>本授業は、教職課程の集大成として行われるもので、教員として必要な資質の応力が有機的に統合され形成されているかを確認すると共に、将来、教員になる上で、自分にとって何が課題であるかを自覚し、必要に応じて不足している知識や技能を補い、その定着を図ることにより、教員生活を円滑にスタートできるようにすることが目的である。</p> <p>そのために、教科に関する科目、および教職に関する科目の知見を総合的に集結するとともに、学校現場の視点を取り入れながら、より実践的に行う。事例研究、グループ討議、ロールプレイ、模擬授業、プレゼンテーションなどを取り入れ、一方通行型の講義ではなく、アクティブラーニング型の授業を通して、一人一人の学生が自ら教員としての能力や心構えを養えるようにする。</p> <p>それぞれの講義において、振り返りやレポートが課される。履修カルテで自ら自己評価を行ないつつ、授業全体を通してラーニングポートフォリオを作成する。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.教員としての使命感や責任感、教育的愛情等を備えている。 2.教員としての社会性や対人関係能力を備えている。 3.教員としての生徒理解や学級経営等に関する能力を備えている。 4.中学校及び高等学校での英語の指導力が十分備わっている。 				
受講条件	<p>中学高校の教員免許状取得希望者ですすでに教育実習を終了しているもの</p>				
授業計画	No	日付	担当者	内容	授業外学習
	1	10/04	早瀬博範	オリエンテーション 「教師力」とは？ 目標 (1)(2)(3)(4)	-履修カルテ作成 -講義記録の作成 -必要資料の入手
	2	10/11	早瀬博範	英語指導力：教育実習の 振り返り 目標 (1)(2)(3)(4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	3	10/18	宮崎県教育委員会教職員課 専門主幹 鶴戸周成先生(予定)	服務規律と教育のメンタ ルケア 目標 (1)(2)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	4	10/25	白石 知子	教職の意義、教員の使 命、校務文書 目標 (1)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	5	11/1	白石 知子	学級経営：学級経営のあ り方 目標 (3)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	6	11/8	安藤末廣	生徒理解：特別支援教育 目標 (3)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	7	11/15	早瀬博範	学習指導要領が求めるも の 目標 (4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの 作成
	8	11/22	宮崎市教育委員会指導主事	英語教育の現状と課題	-講義記録の作成

			児玉直樹先生（予定）	目標 (4)	-レポートや振り返りの作成
	9	11/29	早瀬 博範	英語指導力 目標 (4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	10	12/6	早瀬 博範	英語指導力 目標 (4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	11	12/13	早瀬 博範	英語指導力 目標 (4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	12	12/20	有嶋 誠	教師のコミュニケーション能力（保護者や地域社会への対応） 目標 (1)(2)(3)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	13	01/10	宮崎県中部教育事務所指導主事 上西憲太郎先生（予定）	新規採用教員の心構えと初任者研修 目標 (1)(2)(3)(4)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	14	01/17	杉田 康之	人権教育 目標 (1)(2)(3)	-講義記録の作成 -レポートや振り返りの作成
	15	01/24	早瀬博範	まとめ：教師の力量とキャリア形成 目標(1)(2)(3)(4)	-講義記録の作成 -ラーニング・ポートフォリオの作成と提出
評価	以下の3つの観点から総合的に評価する。全てラーニングポートフォリオによる。 レポートや振り返り 50%、グループディスカッション 20%；プレゼンテーション 30%				
テキスト	各教員作成のオリジナルのプリントを配布する				
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・青木秀雄編『教職実践演習一磨きあい高めあう熱意ある教師に』（大修館書店、2021） ・文部科学省「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」（2015.8 中央教育審議会答申） ・文部科学省「中学校学習指導要領」（2017年告示、2021年度から施行） ・文部科学省「高等学校学習指導要領」（2018年告示、2022年度から施行） 				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・教師として必要な資質を自ら再点検し、不足している知識や技能については、自らの課題として主体的に取り組むこと。 ・履修カルテ（「習得科目に関するカルテ」と「教員に必要な資質カルテ」、講義記録、レポート、教材等を含んだラーニング・ポートフォリオを各自で作成すること。 				